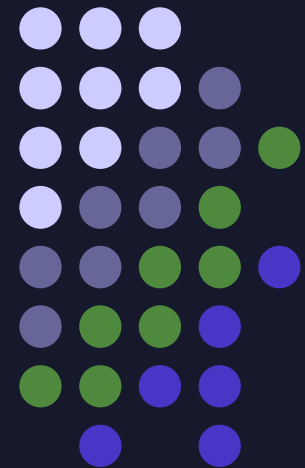


# 「限りなくPerson-Centered Planningへ」

～ 適切ではない支援は、すでに人権侵害である～

明星学園／第二明星学園

総園長 宮下 智





国枝慎吾 氏

【北京パラリンピック】

シングル金メダル・ダブルス銅メダル

【ロンドンオリンピック】

シングル金メダル

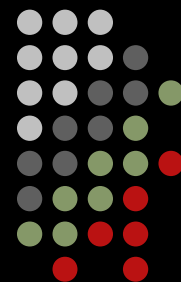


東京都出身。千葉県柏市在住。身長173cm。麗澤大学国際経済学部卒。右打ちでハードコートを得意とし、オーエックスエンジニアリング社の車いすを用いる。

9歳の時、脊髄腫瘍による下半身麻痺のため車いすの生活となる。母親の薦めで小学校6年生の時に吉田記念テニス研修センターで車いすテニスを始める。

2004年、アテネパラリンピックに出場し、斎田と組んだダブルスで金メダルを獲得した。

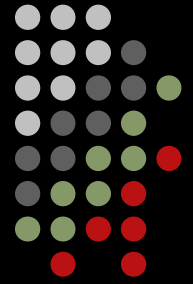
2006年、フエスピックで金メダルを獲得。同年10月、初の世界ランキング1位となった。



2007年、史上初となる車いすテニス男子シングルのグランドスラム(4大大会制覇)(全豪オープン、全仏オープン、全英オープン、全米オープン)を達成。国際テニス連盟(ITF)が選出する同年のITF世界チャンピオンに選出された。

2008年、北京パラリンピックに出場し、男子シングルスで金メダル、斎田と組んだダブルスでは銅メダルを獲得。同年12月、麗澤大学を退職。

2010年5月25日、脊髄損傷者専門トレーニングジムを運営するJ-Workoutにて1年間のトレーニングを受けて歩行機能が回復。報道ステーションでその成果を披露した。



**4大大会最多優勝記録を持ち「史上最高のテニスプレーヤー」とも呼ばれるあのロジャー・フェデラー**

**「日本男子テニスはどうやったら強くなるか？」という質問に、訝しがるように「日本にはクニエダがいるじゃないか」といった**

**「グランドスラムは自分よりもクニエダの方が先だろう」と予言し、実際にそうなった。**



環境が変われば、  
障がいが無くなる。

環 境

= 社会

= 法律・設備・人の意識

# ☞ 障害者基本法改正

## (H23.8.5)のおさらい①



- 共生社会の実現(第一条 目的)
- 発達障害を含めた(第二条 定義)
- 障害は社会的障壁との関係(第二条 定義)  
⇒ 社会モデルへの転換
- 地域生活の保障(第三条 地域生活における共生)
- 差別の禁止(第四条 差別の禁止)
- 合理的配慮(第四条 差別の禁止)
- 当事者主体(第十条 施策の基本方針)

# 👉 障害者基本法改正

## (H23.8.5)のおさらい②



- 障害者 身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む。）その他の心身の機能の障害（以下「障害」と総称する。）がある者であって、**障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるもの**をいう。
- 社会的障壁 障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう。



# 👉 障害者基本法改正 (H23.8.5)のおさらい③



## 📎 障害の医学モデル

視点－障害者のどこが問題なのか？

「変わるべきは障害者」



## 📎 障害の社会モデル

視点－社会のどこが問題なのか？

「変わるべきは社会」

# 👉 障害者権利条約のおさらい



## 📎 障害の定義

「障害が機能障害〔インペアメント〕のある人と態度及び環境に関する障壁との相互作用であって、機能障害のある人が他の者との平等を基礎として社会に完全かつ効果的に参加することを妨げるものから生ずること」

# ☞ 障害者基本法改正 (H23.8.5)のおさらい④



✎ 「医学モデル」から『社会モデル』へ

✎ 障害者(当事者)を変える⇒社会を変える

✎ 社会を変える

= 環境を変える

= 意識を変える(家族・支援者・地域)

## 👉 支援者の意識を変える①



ここに言葉を発することができない彼がいる。伝えたい思いを伝えられない彼がいる。そして、こちらに、その方の気持ちをわかろうとしながらも、それがかなわない自分がいる。お互いが、お互いに伝えたい思いがかなわず、そこで立ち往生している彼と自分。何らかの手段で思いを伝えようとする彼。それをわかり得ない自分。障害者であるのは彼だけなのか、彼の思いを受け止められない自分も障害者ではないのか？お互いにコミュニケーション障害者？

## ☞ 支援者の意識を変える②



ここにイライラすると窓ガラスを割ってしまう彼がいる。それは例えば良くない行動であると、その都度説教を繰り返す自分がいる。何年も何年も窓ガラス割りという行動を変えられない彼。そして気がつけば、ここに同じように説教という行動を変えていない自分。お互いに自分から行動を変容させることができないもの同士。彼が行動障害者ならおそらく自分も行動障害者？

## ☞ 支援者の意識を変える③



ある日、彼の本当の気持ちがわかる。でもその願いがほとんどかないそうもない時、絶望と無力感に襲われる彼。そして、ここに支援者として何もできない自分。だからそこにも絶望と無力感。そして自責感。彷徨う魂、寄り添う心ところ。お互いに、思いやり、支え合う。いったいどちらが障害者？

「何もできなくなたって励ますことはできる」

「約束を守ってくれてありがとう」

「人生はゆずったり、ゆずられたり、お互いさま」

「ありがとうを伝えたい」

# 陥りやすい職員Centeredな支援方法

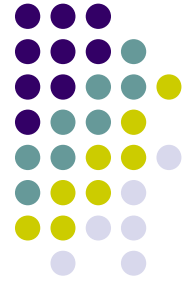


## 自閉症支援セミナーのケースから

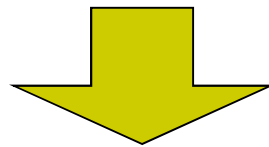
- A子さんの片付け拒否の話
- B男さんの通所拒否の話
- C男さんの高いところへ登る話



## 質の高い個別支援計画作成の条件

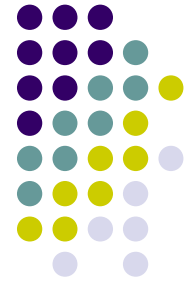


1. 自分の幸福の構造を理解することができ、それをもって他者の幸福の構造を想像することができる。
2. 対象者の人生を歩みを知り、その人生をまるごと物語るすることができる。
3. 対象者の見える行動(デマンド・要求)から見えない本当の気持ち(ニーズ・必要性)を引き出すことができる。

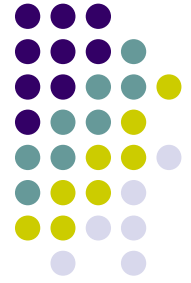


**支援者の提供する支援の質の高さと対象者の幸福の質の高さとは正比例する。**

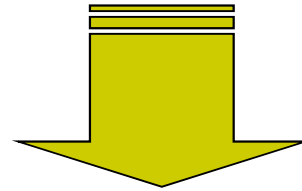
## ✎ 障害者と定型発達者(と言われる)の幸福をつなぐ観点



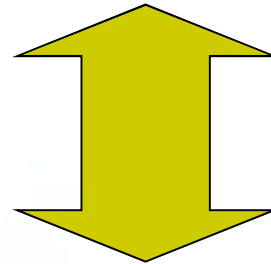
1. 自分と同じ幸福が障害者(どんなにその障害が重くとも)の生活の中にあるか？
2. 自分が幸福と感じるものを障害者(どんなにその障害が重くとも)も同じように幸福と感じていると思っているか？あるいは、そう実感した体験があるか？



みんなが幸福ってなに？



「I am OK, You are OK」 という関係



「Person-centered Planning」  
(本人中心の支援計画作り)



 「I am OK, You are OK」とは何か？



「I am OK, You are not OK」

「I am OK, You are OK」

圧の関係

関係

つながりの関係

怒り・怯え・恨み

感情

信頼・共感・理解

奪う・制限する

行動

与える

変わらない関係

変容

相互変容

# マズローのニード理論



# SchalokにおけるQOLの8領域



対人関係

社会参加

個人の成長

身体的安寧

自己決定

物質的安寧

情緒的安寧

権 利

# 明星学園におけるQOLの7領域



身体・健康

豊かな人間関係

適切な  
コミュニケーション手段

家庭とのつながり

待つことに  
値する楽しみ

主体性  
自己選択  
自己決定

与えられた役割と  
適切な評価

イギリス自閉症協会 (NAS)

※ 自閉症スペクトラム支援の骨格 SPELL ※



**S** Structure (構造化)

**P** Positive approaches & expectations (肯定的な係わり&期待)

**E** Empathy (共感)

**L** Low arousal (低刺激)

**L** links (連携)



✎ 伝わらない・わからない苦痛



➤ フットランド王国の謎

## 👉 心理的虐待＝心を支配する親①



- 子どもに与える愛情には条件が付いている  
喜ばせることをした時だけ褒美を与え、親が気に入らなければ罰として愛情を与えない。
- 子どもの人間性を尊重しない  
子どもは親の所有物として扱われる
- 親子の間にコミュニケーションがない  
子どもの発言は抑えつけられる、子どもの質問や異議はたいてい拒否される
- 子どもは感情を持つことを許されない  
強い感情を感じてはいけない

参考：ダン・ニューハース著「不幸にする親」

## 👉 心理的虐待＝心を支配する親②



- 教条主義的で厳格、または一貫性が無くてしょっちゅう変わる

しばしば厳しく罰を与え、柔軟性がない。親は子どものボスだと思っている。子どものプライバシーをほとんど認めない。

- 子どもの内面の世界を否定する

子どもが自分の考えで何かに興味を持ったり学んだりすることより、親の考えで「正しい」ことが重要。

- 社会との結びつきがない

人との真の心の結びつきはほとんどない

参考：ダン・ニューハース著「不幸にする親」



See you again...

URL <http://homepage3.nifty.com/myojo-satoru/>

E-mail [myojo-satoru@nifty.com](mailto:myojo-satoru@nifty.com)